

## 灘区は区制80周年記念行事のお知らせ

昭和6年9月1日、区制の施行により灘区が誕生しました。  
区制80周年を記念して、記念講演会、記念切手シートと歴史書籍「灘の歴史」の発売があります。

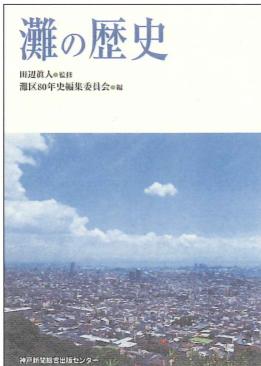


## 歴史書籍「灘の歴史」発売

古代から現代まで、時代を追って灘の歩みをまとめた本ができました。  
10月上旬より神戸市内の書店で発売しています。

価格 1,260円（税込）  
監修 田辺眞人（園田学園女子大学名誉教授）  
内容 A5版、240ページ

第1章 原始・古代  
处女嫁伝説「万葉集」に歌われた敏馬  
六甲山と山岳信仰  
第2章 中世  
平氏と神戸／南北朝の動乱  
第3章 近世  
灘の生一本／西国街道と助郷  
第4章 近代  
六甲山の開発／神戸市への編入合併  
第5章 現代  
神戸博覧会と王子公園  
国立公園六甲山  
阪神・淡路大震災



## 灘区制80周年記念講演会

竹下景子さん（女優、神戸大使）と住田功一さん（NHK大阪放送局）が、神戸や灘区への思いについて対談形式でお話しします。



日時 11月19日（土）13:00～15:00  
場所 灘区民ホール5階 マリーホール  
対象 灘区内在住・在勤・在学の人  
定員 200人（申込多数の場合は抽選）  
料金 無料  
申込 往復はがきに「記念講演会」と明記し、住所、氏名、電話番号、参加希望人数（3名まで）を記入し下記へ。10月20日（木）必着  
〒657-8570（住所不要）  
灘区役所総務課 灘区制80周年記念講演会係  
TEL：078-843-7001 内線 203

## 灘の人再発見「なだ人だな」



灘区では、灘区在住や灘区内で活躍されている方で、地域のことを語れる方や一芸に秀でる方などを「なだ人」として登録し、利用希望があった区内の団体等に派遣しています。今回紹介する方はお二人とも灘区と同じ80歳のなだ人さんです。



はやし たかお  
林 幸男さん

関西ではじめての少年サッカークラブ「六甲少年蹴球団」を結成。現在もその後継である「FC成徳」の現役監督を務める。「おかあさんのサッカー教室」や「全員フットボール」を実施するなど、老若男女問わず誰でもサッカーが楽しめるところを伝えます。2011年3月には、「成徳小学校に林幸男監督指導50周年記念祝」として、記念碑が建立されました。

フットボールとの出会いは、関西学院の大学生がグラウンドで練習している姿を見たことです。その後、プレイを通じてフットボールの魔力に魅せられ、今でも週4回の練習は欠かさず参加しています。フットボールをしたい人は誰でも歓迎します。子どもも大人もこだわりなしで試合をする。フットボールする人は、みな、お友だち。そこがフットボールの魔力だと思います。これからもフットボールに夢中でいたいと思います。



とよだ みのる  
豊田 實さん

昭和22年4月に兵庫師範学校を卒業後、40年間教職につく。現在は、神戸歴史クラブの理事長、神戸市コムシタごうべ市民講師の会実行委員会会長、神戸市シルバーカレッジ歴史探訪クラブ顧問、灘百選の会灘大学専門委員など。平成22年4月には歴史講演会の回数が1000回を超えるなど、意欲的に活動を続け、同年11月17日には神戸市文化活動功労賞を受賞。

歴史学を学ぶため、歴史書の探求のみならず史跡等を訪れ、地域の人から話を聞くなど、自分自身の足で歴史を学んできました。また、歴史の講演をする際は、誠心誠意打ち込める活動の場を与えていただいたことに感謝し、少しでも皆さんに楽しんでいただけるよう、起承転結をつけた講演を心がけております。学んだ知識や歴史を知ることの素晴らしさを区民の皆さんに少しでも伝えることができればと思い、なだ人に登録しました。

なだ人の利用の詳細については、灘区役所で配布している「灘区まちの語り部推進事業活用ガイド」をご覧ください。ガイドは灘区役所のホームページ上にも掲載しています。

新たに「灘区の戦後の話」「津軽三味線の演奏・指導」の2名の登録がありました。ぜひご活用ください。

## 灘区ホームページ

<http://www.city.kobe.lg.jp/ward/kuyakusho/nada/>

第三火曜は  
「ちょっと気配り」参加の日  
—ちょっとした気配りで  
住みよい灘区を—



神戸市広報印刷物登録  
平成23年度第110-2号  
(広報印刷物規格A-1類)  
リサイクル適性Ⓐ  
この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。

# なだ だな

なだだな No.28  
2011年10月

# なだ だな

灘のまちを知るための  
情報誌

灘区民まちづくり会議  
企画運営委員会  
灘区役所

編集  
発行

2011.10  
Vol.  
**28**

## 灘区昭和六年 アルバム

### 灘のまちなんでも座談会

80  
na  
da

灘区制  
80周年

# 灘区昭和六年アルバム

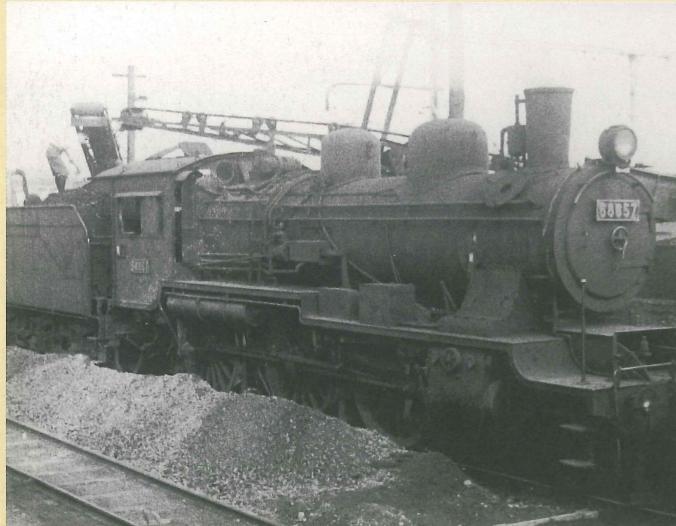
今年は灘区が80周年。  
灘区誕生と同じ80年前の昭和6年にタイムスリップして  
当時を振りかえってみます。



- 灘区も今年で80歳。4回目の成人式ですね。
- 80年前というと昭和6年。
- 六甲山にロープウェー<sup>\*1</sup>が開業した年やね。
- え? 有馬に行くロープウェーでそんな古かった?
- あれは六甲有馬ロープウェーで昭和45年開業。昭和6年に開業したのは六甲山上へ登るためにつくられた日本初のロープウェー。
- 並行する六甲ケーブルは、一年遅れて開通しました。
- ロープウェーはいつまであったんかな。
- 戦時の金属供出で撤去されて廃線になった。
- 駅はどの辺にあったんやろ。
- 下の駅は六甲ケーブル下駅からドライブウェー沿いに少し上がった場所に、山上駅は六甲山ホテルの前あたり。
- 山上駅前には、月見橋という橋があつて景色が良かつたそうです。



▲昭和初期の六甲山上



▲灘駅付近に停車中の蒸気機関車（写真提供：浅田浩様）

- 月見橋っていい名前やね。
- 摩耶山は星を掬う掬星台、六甲山は月を見る月見橋か。いいね。
- 復活したらいいのにね。
- 今の灘駅<sup>\*2</sup>ができたのも80年前。
- 東海道線が開通した当時は三宮駅から住吉駅までは駅がなかった。
- もともと貨物駅として開業したのを昭和6年に旅客専用駅にしたんや。
- 初代灘駅だったところは東灘貨物駅になったね。
- 昔、貨物の入れ替えを見に行きました。
- 灘区にあるのになんで東灘貨物駅なんやろ。
- 灘駅の東にあるからやん。そのときはまだ東灘区はなかつたしな。
- 東灘貨物駅の跡地には2016年に「まや駅（仮称）」ができる。
- 輪廻転生ですね。
- 六甲道駅はいつごろできたんやろ?
- 灘駅ができた3年後の昭和9年です。



▲昭和初期の灘駅前



▲敏馬小唄に歌われた敏馬検番（写真提供：本田修様）

- まだ高架になってなかつたころな。開かずの踏切には難儀したで。
- 阪神電車が岩屋から地下に入る工事も昭和6年。
- 灘区になつとたん、灘区の交通も一気に変わつたんやな。
- 岩屋といえば『敏馬小唄』<sup>\*3</sup>いう唄が作られたんも昭和6年。
- 敏馬って、敏馬神社の敏馬?
- 敏馬神社の近くは華やかな街で芸者衆が127人もおつてんけど、敏馬小唄はそのキャンペーンソングみたいなもんかな。
- 今で言うAKB48やないですか。
- 敏馬検番やからMKB127（笑）
- どんな唄やつたんですか。
- 敏馬の浜にあったポートハウスや、摩耶ケーブルとかが出てくる。
- ポートハウス?<sup>\*</sup>



▲地下化された阪神電車



- 居留地の外国人向けのスポーツクラブの施設があつて、レガッタの試合とかやってた。
- 日本で初めてクロールが披露されたのも、ポートハウスにあったプールみたいですよ。
- 市民参加型の「友団対抗ボートレース」もあつたらしい。

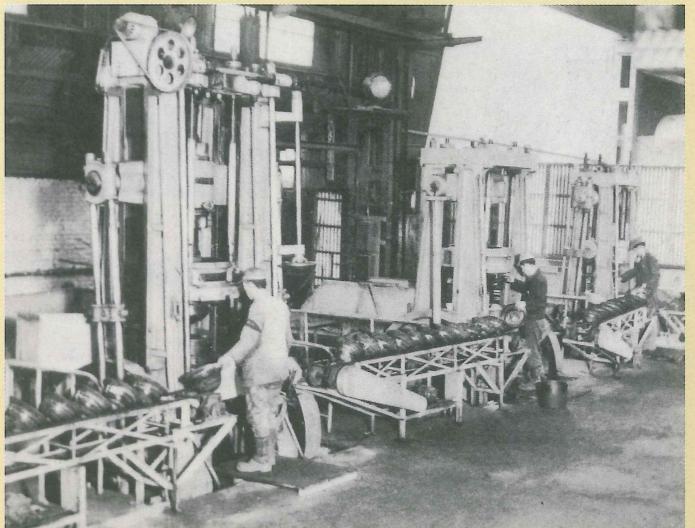


●神戸らしいね。

- HATの運河でボートレースとかできへんかな。
- 灘区になって、新しい町名<sup>\*4</sup>もできた。
- 水道筋も昭和6年にできた町名やね。
- 水道筋の名前の元になった水管工事が終わったのもその頃。
- この写真は（右）水道筋のどのへんやろ?



▲耕地整理後の水道筋（王子町1丁目付近）



▲日本初の鉄帽製作（写真提供：株式会社神戸製鋼所様）

- バス停が王子町1丁目やから、今の王子公園駅のあたりから東を見たとこちやうかな。
- 「楽天地」のあたりな。
- ラクテンチ! 懐かしい。市バスが水道筋走ってたんかな?
- 当時は山手幹線がなかつたから、水道筋がバス道やつたんやろね。
- めし屋、酒屋、洋服店、すしの看板も見える。このころから店がようさんあつたんやね。
- 神戸製鋼で日本初の鉄帽<sup>\*5</sup>（ヘルメット）が作られたのも、昭和6年らしいです。
- ヘルメット発祥の地?
- 日本人に合わせて軽く作られたらしい。
- 防弾性能も良かったらしいで。イギリス製はスカスカで弾当たつたら穴があいたららしい。
- ひっくり返したら、鍋にもなるし。
- なんか汚いな。
- 今で言うジンギスカンやん。
- 灘の「鉄かぶと鍋」とか名物にできへんやろか。
- 六甲山はジンギスカンが名物やから、浜手の名物とか。
- 神戸大学の前身の神戸商大の本館<sup>\*6</sup>の起工式も昭和6年。
- 今の葺合高校の場所にあった神戸高商が母体になった学校やね。
- 神戸高商の隣には関西学院があった。
- 原田の森の関学は昭和4年に西灘村が神戸市に編入される1日前に西宮に移転しました。
- この本館（写真右）のすぐ後ろに見える山が鶴甲山、奥の方にうつすらと見えてるのが六甲山。
- 鶴甲山を削ってできたのが鶴甲団地ですね。
- 商大の本館は今でもこつてるけど、鶴甲山はなくなつてしまつた。
- 今回は灘区のいろいろな80歳を紹介してきたけど、あと20年で100周年やで。
- そのころの灘区はどうなつてんのかな。
- 少なくともこの座談会のメンバーはまだまだ元気でしょうね（笑）



▲神戸商大（現神戸大学）本館

## 昭和6年、灘区では…

### \*1 六甲山にロープウェー

日本初のロープウェーとして開業した六甲登山架空索道。戦時に六甲ケーブルとともに不要不急線とされ廃線。六甲ケーブルは戦後復活した。

### \*2 今灘駅

灘区には省線（現在のJR）の駅がなかつたが、西灘村と西郷村の要望で貨物駅だった灘駅を旅客専用駅として現在地に開業。敏馬検番の芸者衆を歌った小唄。同時に御影検番の「御影小唄」も発表された。

### \*3 敏馬小唄

作詞・佐久羊村、作曲・近藤十九二。敏馬検番の芸者衆が127人もおつてんけど、敏馬小唄はそのキャンペーンソングみたいなもんかな。

### \*4 新しい町名

都賀、西灘地方の町名が新しくなつた。西宮の上ヶ原浄水場から神戸の奥平の浄水場まで引かれた水道管の上にできた水道筋も正式町名に。

### \*5 日本初の鉄帽

国産初の鉄帽の製作に成功。体の小さい日本人に合わせてクロムモリブデンバナジウム鋼の肉薄鋼板でつくられ、外国製のものよりも軽量だった。

### \*6 神戸商大の本館

上筒井にあった神戸高商が1929年に神戸商業大学として昇格。学校の周囲が都市化されたため六甲台へ。昭和6年に着工し10年に移転完了。